



平成 28 年 9 月 12 日

各 位

会社名 クロスプラス株式会社
 代表者 代表取締役社長 山本 大寛
 (コード番号 3320 東証・名証第二部)
 問合せ先 執行役員 西垣 正孝
 (TEL 052-532-2211)

業績予想値と実績値との差異及び業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 3 月 11 日に公表しました平成 29 年 1 月期第 2 四半期累計期間（平成 28 年 2 月 1 日～平成 28 年 7 月 31 日）の業績予想と実績値に差異が生じ、また、通期（平成 28 年 2 月 1 日～平成 29 年 1 月 31 日）の業績予想を下記のとおり修正しましたのでお知らせします。

記

1. 平成 29 年 1 月期第 2 四半期累計期間の業績予想値と実績値の差異

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する四半期純利益	1 株当たり四半期純利益
前回発表予想(A)	31,500	△300	△250	△300	△40.99 円
今回実績値(B)	29,348	△202	△126	△22	△3.06 円
増減額(B-A)	△2,151	97	123	277	—
増減率(%)	△6.8	—	—	—	—
(ご参考)前期第 2 四半期実績 (平成 28 年 1 月期第 2 四半期)	33,586	△535	△471	△98	△13.42 円

2. 平成 29 年 1 月期通期業績予想の修正

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属する当期純利益	1 株当たり当期純利益
前回発表予想(A)	70,000	500	600	400	54.66 円
今回修正予想(B)	68,000	500	600	500	68.32 円
増減額(B-A)	△2,000	—	—	100	—
増減率(%)	△2.9	—	—	25.0	—
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 1 月期)	72,978	228	351	648	88.65 円

3. 差異及び修正の理由

第 2 四半期(累計)の連結業績につきましては、売上高は、専門店向けの販売が減少したことにより計画を下回りました。利益面では、採算性の低い商品の見直しや仕入販売管理の強化を進め、在庫回転率が上昇したことで収益が改善しました。経費については東京店フロアーを縮小したことや商品を自社センターへ集約したこと等の経費削減を進めた結果、営業利益、経常利益は計画を上回りました。また、親会社株主に帰属する四半期純利益は、上記に加え、投資有価証券売却益 1 億 28 百万円等を計上したことで計画を上回りました。

通期の連結業績予想につきましては、上期業績を踏まえ、当初の業績予想を修正しております。

※上記の業績予想は、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績については、今後様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上